

大阪市立 天下茶屋小学校

所在地 西成区聖天下1丁目11-35

電話番号 6661-8741



校長からのメッセージ ／ 天下茶屋小学校長 清原 良一

本校の各テストの分析を行いますと、国語では漢字や意味、算数では計算のできていない割合が高かったという分析がありました。昔から勉強の基本は「読み・書き・計算」と言われてきました。ここは【原点に戻る】学校では、漢字や計算の練習を徹底していきたいと思います。ご家庭でも反復練習や宿題の確認が必要です。何卒ご協力をお願いいたします。

また、成長期の子どもたちにとって、運動やスポーツは体格などの身体的なことだけでなく、心の成長にも不可欠です。昨年度に引き続き、本校の研究教科を「体育科」とし、授業だけでなく学校生活の中で運動やスポーツに取り組んでいきたいと考えています。

教育目標・方針

「学力の向上」「道徳心・社会性の育成」「健康・体力の保持増進」の三つの視点の取り組みを推進し、「知・徳・体」の能力をバランスよく向上させます。

授業の内容(特記事項)

算数科の数量や図形に関して「合理的・論理的」思考の定着に向け、発達や段階に応じた指導に力を入れています。

運営に関する計画の概要

【安全・安心な教育の推進】

- いじめや問題行動の未然防止に努めるとともに、早期発見・指導・解決に学校全体で取り組む。

【未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 児童がそれぞれの目標に向けた学習に取り組む姿勢の定着を図る。
- 体力づくり・運動習慣の定着をめざし、「なわとび週間」を設定する。

【学びを支える教育環境の充実】

- 学習者用端末を活用した授業をすすめるとともに、家庭学習にも活用する。

令和5年度 全国学力・学習状況調査の概要

- 【国語】対全国比で平均正答率を上回ることができなかった。特に「書く」領域に課題があり、今後は漢字の反復練習だけでなく、読解力を高め意図する回答を表記できる力をつけたい。
- 【算数】対全国比で平均正答率を上回ることができなかったが、「数と計算」「変化と関係」の領域においては、大阪市の平均正答率に近づきつつある。そのため、「図形」のほか「データの活用」の領域についても基礎・基本の定着を図るようにする。
- 【児童質問紙】「自分には、よいところがありますか」の肯定的な回答が、全国平均に比べ7pt 近く高いことから、自尊感情を育む教育の成果となっている。また、「友だち関係に満足していますか」の当てはまると回答した割合が、全国平均に比べ11pt も高いことから、学校生活における不安感が小さく、いじめのない友だち同士の人間関係が構築できていると思われる。

令和5年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の概要

平均値	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男	18.7	19.8	33.4	41.5	48.0	9.14	162.2	21.0	54.8
女	16.4	17.8	40.8	36.4	34.8	9.63	141.8	11.1	53.3

男子は長座体前屈以外の種目で大阪市や全国の平均を上回り、女子は握力、長座体前屈、50m走の3種目で大阪市、全国平均を上回った。体力合計点では、全国比は令和4年度男子 0.88、女子 0.92 が、昨年度男子 1.04、女子 0.98 と男女とも大きく数値を伸ばす結果となった。

学校協議会会長からのメッセージ

天下茶屋小学校では互いに助け合い協力し、ともに向上することができる集団作りに努めておられます。いつでも学校にお立ち寄りくださり、子どもたちの学習の様子をはじめ、いろいろな活動に励んでいる姿をご覧ください。

会長 上野 宗治

PTA会長からのメッセージ

PTAとはParent-Teacher Association.

その名の示す通り保護者の皆様と教職員の会であり、互いに協力し合い、よりよい教育の場を築き、子どもたちの健全育成を図るとともに、互いの親睦を深めていくことが大きな目的です。子どもたちと同時に保護者同士の交流も深め、よりよい天下茶屋小学校、天下茶屋の地域にしていきたいと思います。

PTA 会長 福島 勝

主な学校行事

- 4月 入学式 学習参観 家庭訪問
- 5月 春の遠足
- 6月 運動会 プール開き
- 7月 林間学習(5年)
- 9月 ふれあい子どもまつり
- 10月 秋の遠足 修学旅行(6年) 防災学習
- 12月 ふれあい展覧会
- 1月 卒業遠足(6年)
- 3月 卒業式

標準服



学校行事



体操服



教室(授業風景)



自然体験学習(6年生)



グラウンド(運動会)



遠足



学校からのアピールポイント

子どもたちの基礎・基本の定着を図る指導に努めるとともに児童会活動やなかよし班(たて割り班)活動を通して異学年の交流を積極的に推進し、また、地域の方々と連携した行事や取り組みについても保護者、地域の皆様と一体となって取り組んでいます。